

令和6年度 春学期
授業評価アンケート結果

令和6年10月10日
滋賀文教短期大学

1. 目次

ページ	内容	
1	1. 目次	
1	2. 授業アンケートについて	
2	3. 授業アンケート質問項目	
3	4. 授業アンケート集計結果	(1) 全学
4		(2) 国文学科全体
5		(3) 国文学科1年生
6		(4) 国文学科2年生
7		(5) 子ども学科全体
8		(6) 子ども学科1年生
9		(7) 子ども学科2年生
10	5. 全学的考察	(1) 授業アンケート結果について
11		(2) 授業の質向上のために
12	6. 国文学科全体の考察	(1) 授業アンケート結果について
13		(2) 授業の質向上のために
13	7. 子ども学科全体の考察	(1) 授業アンケート結果について
15		(2) 授業の質向上のために
15	8. 授業アンケート回答率の推移	

2. 授業アンケートについて

■概要

本学では、実習科目を除く全科目の14回目または15回目で約10分程度の時間を設け、授業アンケートを実施している。学生は、学生ポータルサイトからアンケートに無記名式で回答する。

■実施期間

学年暦において14回目または15回目の授業内で実施する。

全学年全学科共、令和6年7月15日～8月9日に実施した。

■授業アンケートの活用

授業アンケートの集計結果（学務課教務担当による集計）、科目レベルの学修成果の査定結果（授業アンケートによる学生の達成実感度と科目GPAによる査定）の主に2点をふまえて、授業検討票に省察を記録する。

本学の科目レベルの査定においては、学生の達成実感度60%以上かつ、科目GPAが2.00から3.00までのときを、望ましい水準とアセスメント・プランに定めている。

これらをふまえて、科目担当教員は授業に関してどのような工夫をすれば学生がより学修成果を獲得できるかを検討し、次年度に向けたシラバス改善案を記録する。

さらに、全科目の授業アンケート結果や授業検討票をもとに、各学科の総評を学科長が、全学的総評をFD委員長が行う。このような取り組みにより、科目レベルだけでなく組織的に授業のさらなる質向上に努めている。

授業アンケートの結果は、概要を本学ホームページで過去3年間分、学生ポータルサイトで自由記述欄以外の数値を公開している。また、授業検討票は閉架式にて学務課教務にて保管し、閲覧希望者に開示している。

3. 授業アンケート質問項目

選択式の質問1～8は回答必須とし、自由記述欄である質問9については任意による回答とした。
質問と回答の選択肢を下記に引用する。

1. あなたは、この授業の到達目標がどのくらい達成できましたか。【単一選択式】

シラバス記載の到達目標のうち、関連するディプロマポリシーにおいてカリキュラムマップ上で二重丸がついているものが科目担当教員から学生に1つだけ提示されます。

- ①達成できた ②おおむね達成できた ③達成できなかった

2. 授業内容は興味・関心が持てましたか。【単一選択式】

- ①非常にそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない

3. 授業内容をよく理解できましたか。【単一選択式】

- ①非常にそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない

4. この授業はシラバスに沿った内容でしたか。【単一選択式】

- ①非常にそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない

5. 学生の理解を促す工夫がなされていたか。【単一選択式】

(言葉による説明だけでなく、適切な資料、板書等の活用、グループワーク)

- ①非常にそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない

6. 工夫してほしいと感じたことを選んでください。【複数選択式】

- ①私語への対応 ②聞き取りやすい話し方 ③教科書・配布資料の活用
④分かりやすいパワーポイントや板書 ⑤特になし

7. 教員は学生の理解や反応を見ながら授業を進めていましたか。【単一選択式】

- ①非常にそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない

8. あなたは、この授業の予修・復修など自主学修に1週間あたりどのくらいかけましたか。【単一選択式】

※授業に間接的に関係のある学修を含む。学内外を問わず、授業時間以外の時間を回答（ピアノ練習、基礎プロ準備、実習準備等）

- ①3時間以上 ②2時間以上3時間未満 ③1時間以上2時間未満
④30分以上1時間未満 ⑤30分未満

9. あなたがこの授業を受ける中で感じた良かった点や改善してほしい点があれば、記述してください。

(特に記述することが無い場合は空欄のままです)

自由記述欄

4 - (1). 授業アンケート集計結果 (全学)

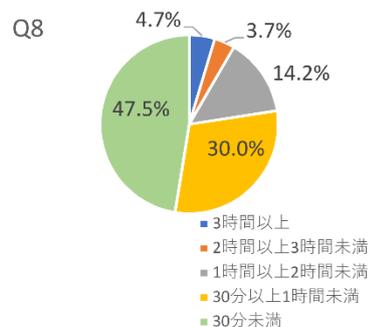
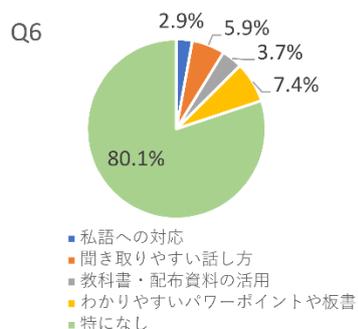
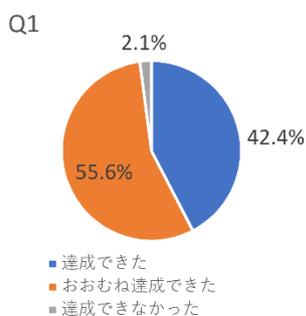
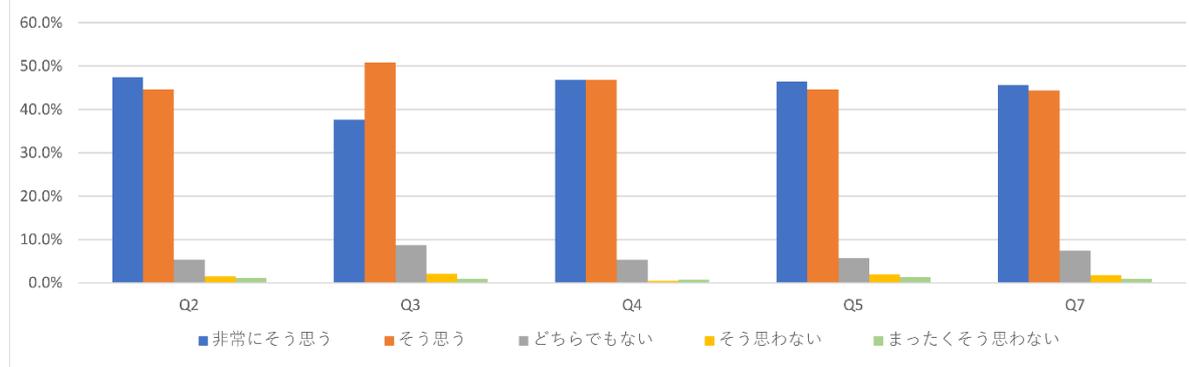
●全体 集計

受講人数	回収数	回収率
1461	1395	95.5%

*延べ数

	1	2	3	4	5	計
Q1	591	775	29	-	-	1395
Q2	662	623	74	20	16	1395
Q3	525	709	120	28	13	1395
Q4	653	653	73	6	10	1395
Q5	648	623	79	27	18	1395
Q6	43	89	56	110	1198	1496
Q7	636	618	103	25	13	1395
Q8	65	52	198	418	662	1395

	1	2	3	4	5	計
Q1	42.4%	55.6%	2.1%	-	-	100.0%
Q2	47.5%	44.7%	5.3%	1.4%	1.1%	100.0%
Q3	37.6%	50.8%	8.6%	2.0%	0.9%	100.0%
Q4	46.8%	46.8%	5.2%	0.4%	0.7%	100.0%
Q5	46.5%	44.7%	5.7%	1.9%	1.3%	100.0%
Q6	2.9%	5.9%	3.7%	7.4%	80.1%	100.0%
Q7	45.6%	44.3%	7.4%	1.8%	0.9%	100.0%
Q8	4.7%	3.7%	14.2%	30.0%	47.5%	100.0%



4 - (2). 授業アンケート集計結果 (国文学科全体)

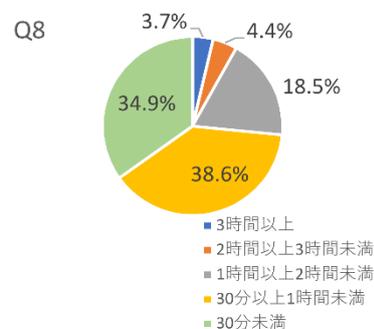
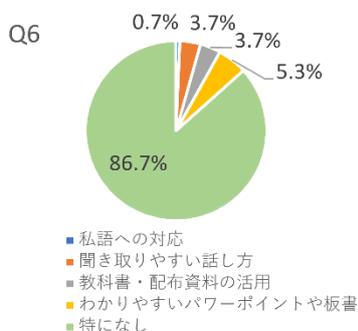
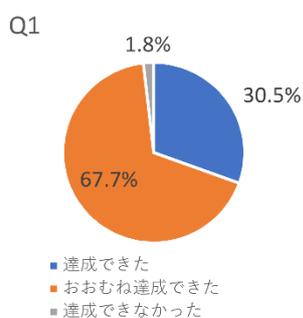
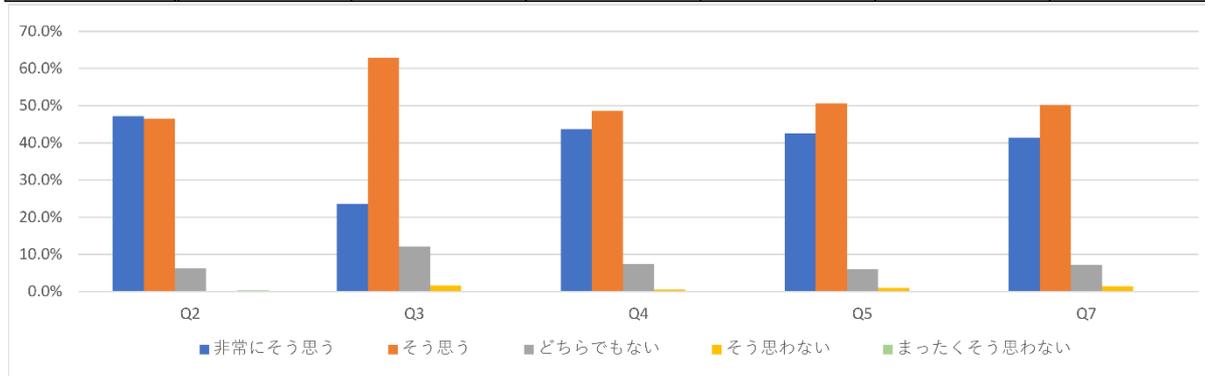
●国文学科 全体集計

受講人数	回収数	回収率
458	433	94.5%

*延べ数

	1	2	3	4	5	計
Q1	132	293	8	-	-	433
Q2	204	201	27	0	1	433
Q3	102	272	52	7	0	433
Q4	189	210	32	2	0	433
Q5	184	219	26	4	0	433
Q6	3	16	16	23	378	436
Q7	179	217	31	6	0	433
Q8	16	19	80	167	151	433

	1	2	3	4	5	計
Q1	30.5%	67.7%	1.8%	-	-	100.0%
Q2	47.1%	46.4%	6.2%	0.0%	0.2%	100.0%
Q3	23.6%	62.8%	12.0%	1.6%	0.0%	100.0%
Q4	43.6%	48.5%	7.4%	0.5%	0.0%	100.0%
Q5	42.5%	50.6%	6.0%	0.9%	0.0%	100.0%
Q6	0.7%	3.7%	3.7%	5.3%	86.7%	100.0%
Q7	41.3%	50.1%	7.2%	1.4%	0.0%	100.0%
Q8	3.7%	4.4%	18.5%	38.6%	34.9%	100.0%



4 - (3). 授業アンケート集計結果 (国文学科1年生)

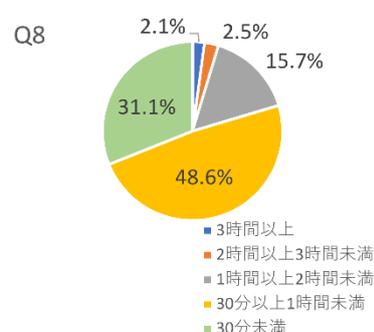
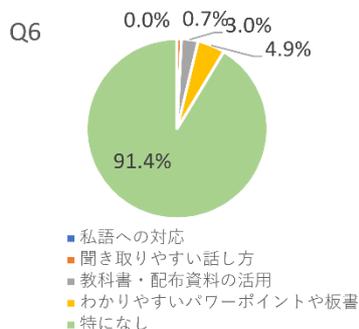
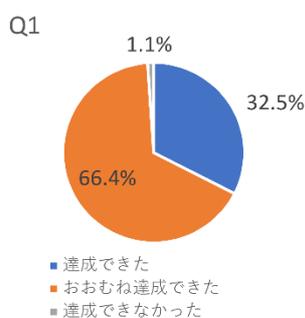
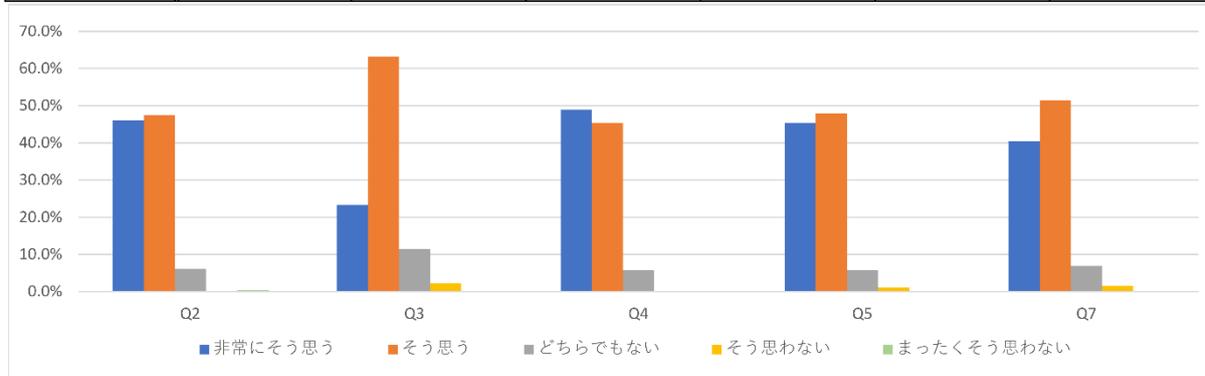
●国文学科1年次生集計

受講人数	回収数	回収率
290	280	96.6%

*延べ数

	1	2	3	4	5	計
Q1	91	186	3	-	-	280
Q2	129	133	17	0	1	280
Q3	65	177	32	6	0	280
Q4	137	127	16	0	0	280
Q5	127	134	16	3	0	280
Q6	0	2	8	13	244	267
Q7	113	144	19	4	0	280
Q8	6	7	44	136	87	280

	1	2	3	4	5	計
Q1	32.5%	66.4%	1.1%	-	-	100.0%
Q2	46.1%	47.5%	6.1%	0.0%	0.4%	100.0%
Q3	23.2%	63.2%	11.4%	2.1%	0.0%	100.0%
Q4	48.9%	45.4%	5.7%	0.0%	0.0%	100.0%
Q5	45.4%	47.9%	5.7%	1.1%	0.0%	100.0%
Q6	0.0%	0.7%	3.0%	4.9%	91.4%	100.0%
Q7	40.4%	51.4%	6.8%	1.4%	0.0%	100.0%
Q8	2.1%	2.5%	15.7%	48.6%	31.1%	100.0%



4 - (4). 授業アンケート集計結果 (国文学科2年生)

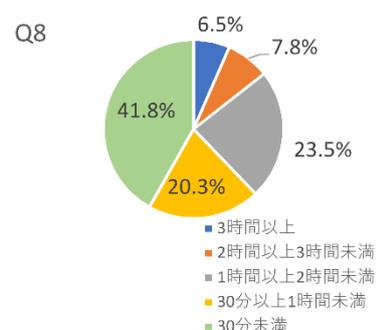
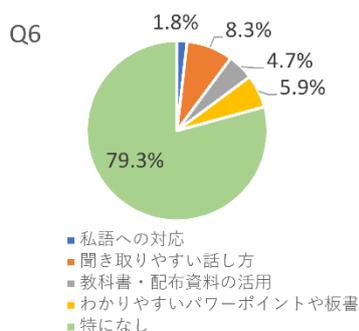
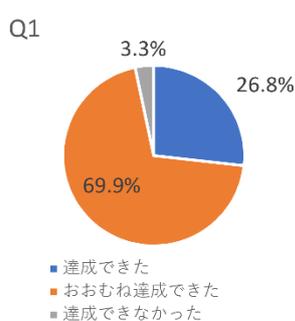
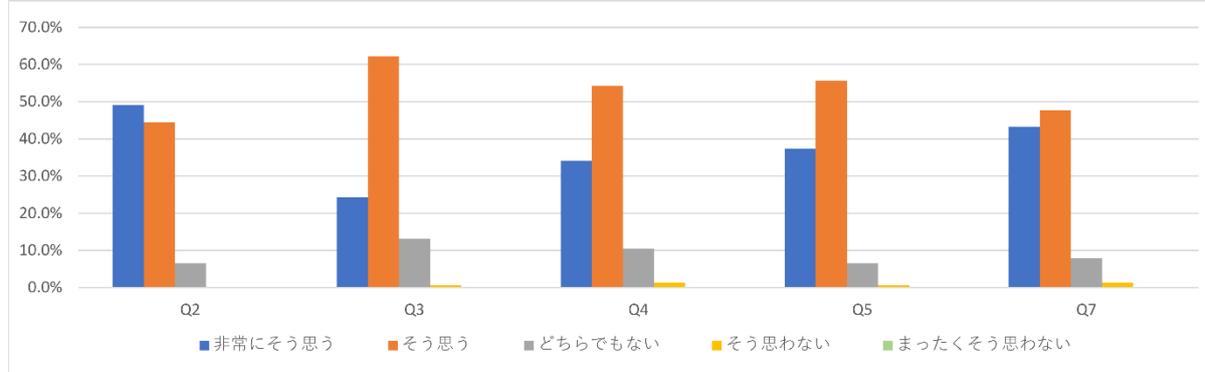
●国文学科2年次生集計

受講人数	回収数	回収率
168	153	91.1%

*延べ数

	1	2	3	4	5	計
Q1	41	107	5	-	-	153
Q2	75	68	10	0	0	153
Q3	37	95	20	1	0	153
Q4	52	83	16	2	0	153
Q5	57	85	10	1	0	153
Q6	3	14	8	10	134	169
Q7	66	73	12	2	0	153
Q8	10	12	36	31	64	153

	1	2	3	4	5	計
Q1	26.8%	69.9%	3.3%	-	-	100.0%
Q2	49.0%	44.4%	6.5%	0.0%	0.0%	100.0%
Q3	24.2%	62.1%	13.1%	0.7%	0.0%	100.0%
Q4	34.0%	54.2%	10.5%	1.3%	0.0%	100.0%
Q5	37.3%	55.6%	6.5%	0.7%	0.0%	100.0%
Q6	1.8%	8.3%	4.7%	5.9%	79.3%	100.0%
Q7	43.1%	47.7%	7.8%	1.3%	0.0%	100.0%
Q8	6.5%	7.8%	23.5%	20.3%	41.8%	100.0%



4 - (5). 授業アンケート集計結果 (子ども学科全体)

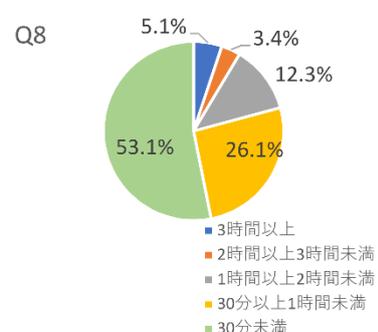
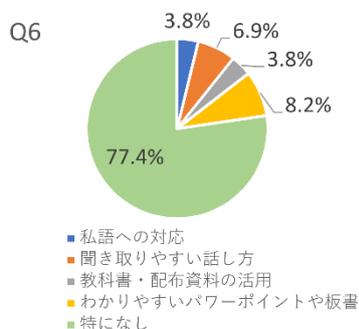
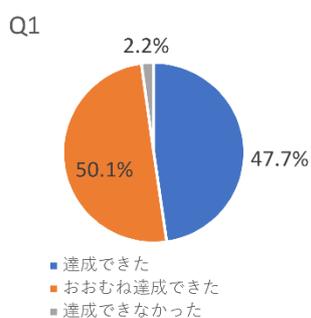
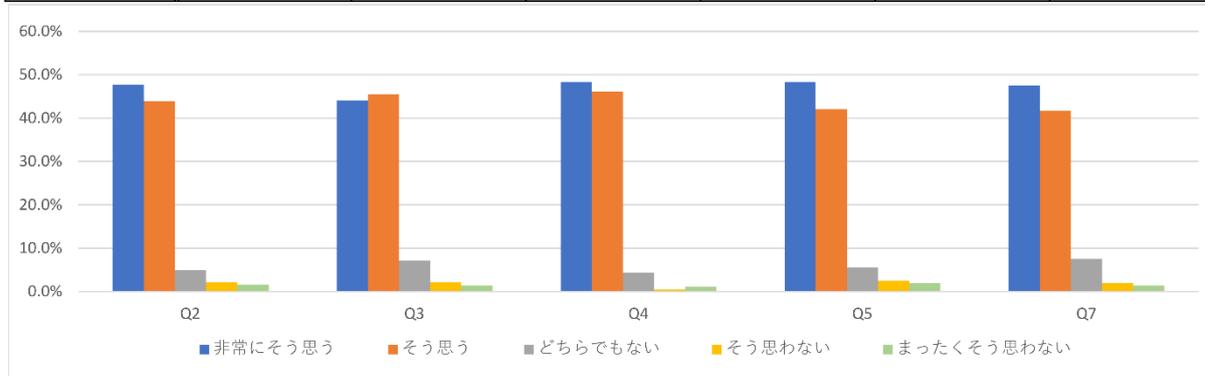
●子ども学科 全体集計

受講人数	回収数	回収率
1003	962	95.9%

*延べ数

	1	2	3	4	5	計
Q1	459	482	21	-	-	962
Q2	458	422	47	20	15	962
Q3	423	437	68	21	13	962
Q4	464	443	41	4	10	962
Q5	464	404	53	23	18	962
Q6	40	73	40	87	820	1060
Q7	457	401	72	19	13	962
Q8	49	33	118	251	511	962

	1	2	3	4	5	計
Q1	47.7%	50.1%	2.2%	-	-	100.0%
Q2	47.6%	43.9%	4.9%	2.1%	1.6%	100.0%
Q3	44.0%	45.4%	7.1%	2.2%	1.4%	100.0%
Q4	48.2%	46.0%	4.3%	0.4%	1.0%	100.0%
Q5	48.2%	42.0%	5.5%	2.4%	1.9%	100.0%
Q6	3.8%	6.9%	3.8%	8.2%	77.4%	100.0%
Q7	47.5%	41.7%	7.5%	2.0%	1.4%	100.0%
Q8	5.1%	3.4%	12.3%	26.1%	53.1%	100.0%



4 - (6). 授業アンケート集計結果 (子ども学科1年生)

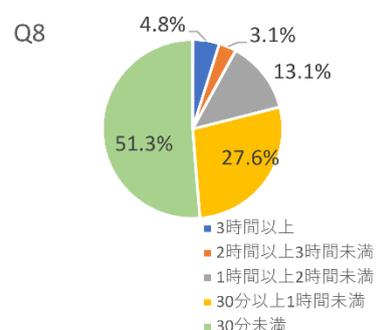
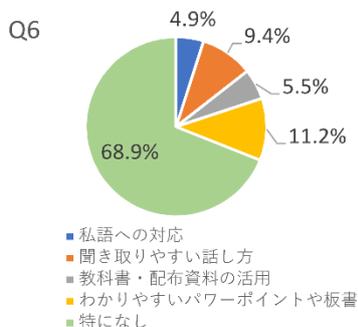
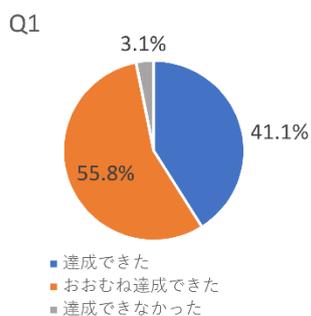
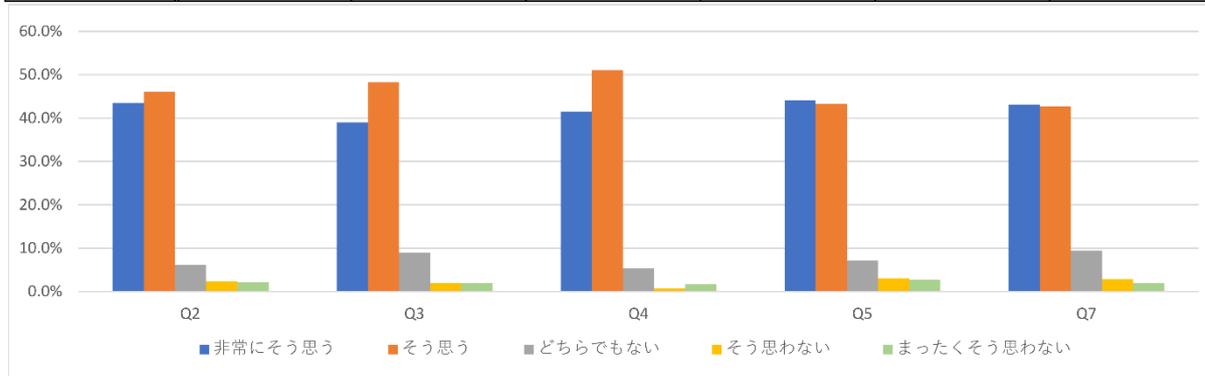
●子ども学科1年次生集計

受講人数	回収数	回収率
641	604	94.2%

*延べ数

	1	2	3	4	5	計
Q1	248	337	19	-	-	604
Q2	262	278	37	14	13	604
Q3	235	291	54	12	12	604
Q4	250	308	32	4	10	604
Q5	266	261	43	18	16	604
Q6	34	65	38	77	475	689
Q7	260	258	57	17	12	604
Q8	29	19	79	167	310	604

	1	2	3	4	5	計
Q1	41.1%	55.8%	3.1%	-	-	100.0%
Q2	43.4%	46.0%	6.1%	2.3%	2.2%	100.0%
Q3	38.9%	48.2%	8.9%	2.0%	2.0%	100.0%
Q4	41.4%	51.0%	5.3%	0.7%	1.7%	100.0%
Q5	44.0%	43.2%	7.1%	3.0%	2.6%	100.0%
Q6	4.9%	9.4%	5.5%	11.2%	68.9%	100.0%
Q7	43.0%	42.7%	9.4%	2.8%	2.0%	100.0%
Q8	4.8%	3.1%	13.1%	27.6%	51.3%	100.0%



4 - (7). 授業アンケート集計結果 (子ども学科2年生)

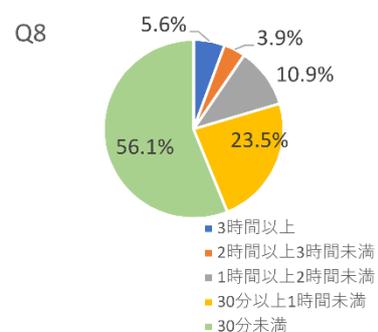
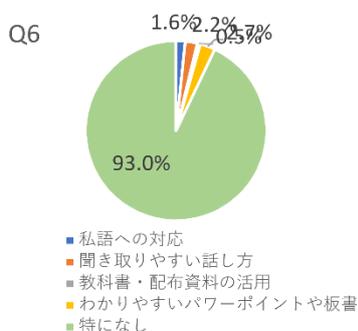
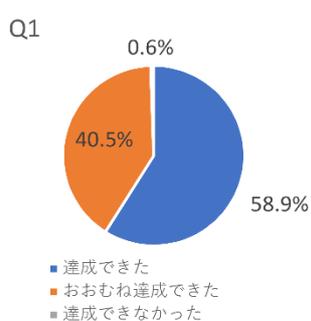
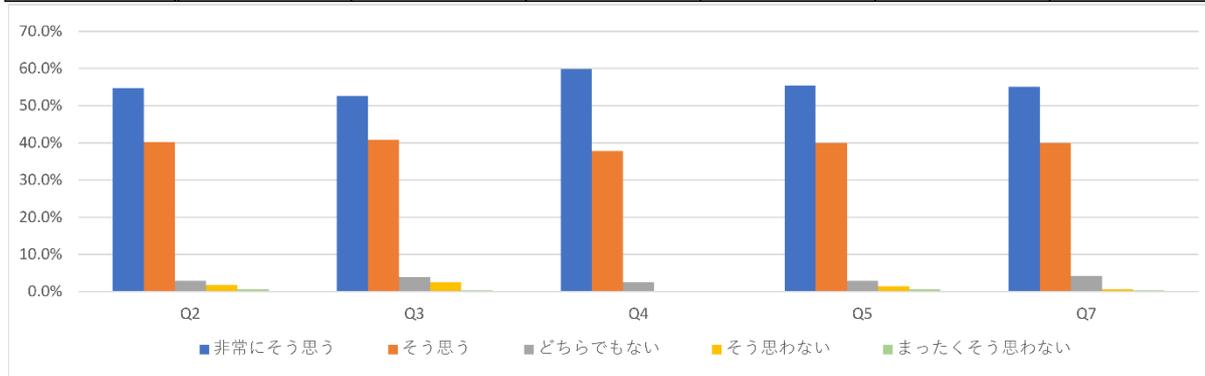
●子ども学科2年次生集計

受講人数	回収数	回収率
362	358	98.9%

*延べ数

	1	2	3	4	5	計
Q1	211	145	2	-	-	358
Q2	196	144	10	6	2	358
Q3	188	146	14	9	1	358
Q4	214	135	9	0	0	358
Q5	198	143	10	5	2	358
Q6	6	8	2	10	345	371
Q7	197	143	15	2	1	358
Q8	20	14	39	84	201	358

	1	2	3	4	5	計
Q1	58.9%	40.5%	0.6%	-	-	100.0%
Q2	54.7%	40.2%	2.8%	1.7%	0.6%	100.0%
Q3	52.5%	40.8%	3.9%	2.5%	0.3%	100.0%
Q4	59.8%	37.7%	2.5%	0.0%	0.0%	100.0%
Q5	55.3%	39.9%	2.8%	1.4%	0.6%	100.0%
Q6	1.6%	2.2%	0.5%	2.7%	93.0%	100.0%
Q7	55.0%	39.9%	4.2%	0.6%	0.3%	100.0%
Q8	5.6%	3.9%	10.9%	23.5%	56.1%	100.0%



5 - (1). 全学的考察 (授業アンケート結果について)

今期も昨年度の春学期と同様、8項目の授業アンケートと自由記述を行った。ここでは、その中の5項目のアンケート結果を中心に考察する。

質問項目 (1) あなたは、この授業の到達目標がどのくらい達成できましたか。

	達成できた	おおむね達成できた	合計
令和4年度春学期	34.3%	62.8%	97.1%
令和4年度秋学期	40.6%	57.1%	97.7%
令和5年度春学期	50.6%	46.2%	96.8%
令和5年度秋学期	43.4%	54.0%	97.4%
令和6年度春学期	42.4%	55.6%	98.0%

「達成できた」と回答した学生は、昨年度同期の春学期から減少したが、「おおむね達成できた」との合計では、昨年までに比べ98.0%という最高の値になった。

質問項目 (2) 授業内容は興味・関心が持てましたか。

	非常にそう思う	そう思う	合計
令和4年度春学期	39.5%	50.0%	89.5%
令和4年度秋学期	44.5%	47.4%	91.9%
令和5年度春学期	55.4%	37.3%	92.7%
令和5年度秋学期	45.7%	47.7%	93.4%
令和6年度春学期	47.5%	44.7%	92.2%

「非常にそう思う」と回答した学生は、昨年度同期の春学期から減少したが、「そう思う」との合計では例年通りの高い数値で、多くの学生が興味・関心をもって参加することができている。

質問項目 (3) 授業内容をよく理解できましたか。

	非常にそう思う	そう思う	合計
令和4年度春学期	30.6%	54.0%	84.6%
令和4年度秋学期	38.1%	52.2%	90.3%
令和5年度春学期	45.2%	45.2%	90.4%
令和5年度秋学期	37.4%	52.1%	89.5%
令和6年度春学期	37.6%	50.8%	88.4%

「非常にそう思う」と回答した学生は昨年度同期の春学期との比較においては減少しているが、「そう思う」との合計においては例年通りの高い数値を保っている。

質問項目 (5) 学生の理解を促す工夫がなされていましたか。(言葉による説明だけでなく、適切な資料、板書等の活用、グループワーク)

	非常にそう思う	そう思う	合計
令和4年度春学期	38.8%	48.9%	87.7%
令和4年度秋学期	42.0%	49.1%	91.1%
令和5年度春学期	54.6%	38.1%	92.7%
令和5年度秋学期	44.6%	46.8%	91.4%
令和6年度春学期	46.5%	44.7%	91.2%

「非常にそう思う」と回答した学生は昨年度同期の春学期との比較においては減少しているが、「そう思う」と

の合計においては例年通りの高い数値を保っている。毎年、教員の授業改善の工夫が結果に反映されていることが伺えるが、さらなる工夫が望まれる。

質問項目（8）あなたは、この授業の予修・復修など自主学修に1週間あたりどのくらいかけましたか。

※授業に間接的に関係のある学修を含む。学内外を問わず、授業時間以外の時間を回答（例 ピアノ練習、基礎プロ準備、実習準備等）

	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満
令和4年度春学期	4.8%	3.7%	15.3%	23.6%	52.8%
令和4年度秋学期	7.3%	7.4%	16.5%	23.5%	45.3%
令和5年度春学期	2.3%	5.8%	21.9%	28.8%	41.2%
令和5年度秋学期	7.2%	5.2%	17.1%	25.9%	44.6%
令和6年度春学期	4.7%	3.7%	14.2%	30.0%	47.5%

令和5年度春学期と比較して、「3時間以上自主学修している」学生は倍増しているが全体的には「1時間以上2時間未満」「30分以上1時間未満」の中間層が多い傾向は変わらず、「30分未満」が増えていることが伺える。今後、課題の内容や学修の仕方など、さらに改善していく必要がある。

5-（2）. 全学的考察（授業の質向上のために）

授業内容への興味・関心（質問（2））及び、授業において学生の理解を促す工夫（質問（5））について、それぞれ「非常にそう思う」「そう思う」の合計では例年通り高い数値を示している。講義形式の授業だけでなく、グループワークやプレゼンテーションへの主体的な参加、さまざまな資料やICTの活用など、各授業を通して学生の資質・能力を確実に育成する取組を進めていることが反映されたと考える。

授業内容の到達目標の達成（質問（1））、授業内容の理解（質問（3））及び、自主学修時間（質問（8））についての結果も、ほぼ例年通りの結果であった。教員の工夫により興味・関心が高まる工夫された授業ができていないだろうか。

自主学修においては、中間層が増える傾向がみられたが、依然として30分未満の学生は4割以上を占めている。家庭での学修習慣を定着させるためには、個々の学生の学修へのモチベーションや学修意欲の向上が不可欠である。シラバスには、予修・復修の内容と時間を明記しており、反転授業の実施や予修・復修に係る課題も提示しているが、家庭での学修習慣の定着に向けて一層の取組が必要である。

今後も教員のFD研修を計画的に実施し、学生が「主体的・対話的で深い学び」ができる授業の構築をめざして、大学全体として授業の質の向上を図っていきたい。

6 - (1). 国文学科全体の考察 (授業アンケート結果について)

質問項目 (3) 「授業内容をよく理解できましたか」について、「非常にそう思う」「そう思う」および両者の合計を過去4年間の同時期と比べると次のようになる。

【表1】	非常にそう思う	そう思う	両者の合計
令和2年度春学期	22.5%	61.4%	83.9%
令和3年度春学期	23.1%	49.0%	72.1%
令和4年度春学期	24.5%	54.9%	79.4%
令和5年度春学期	33.5%	55.1%	88.6%
令和6年度春学期	23.6%	62.8%	86.4%

今年度の数字を過去4年と比較すると、「非常にそう思う」「そう思う」の合計値は昨年度に次いで高い。昨年令和5年度は令和元年からの5年間で、こちらの数値が最も高い年度であった。また、「非常にそう思う」が30を超えた唯一の年度でもあった。それと比較するなら、今年度は「非常にそう思う」が約10%低くなっているが、例年とほぼ同じ数値である。また「そう思う」の回答は過去5年で最も高い。授業理解に関する自己評価がボトムアップしていると見ることができよう。

同じ項目の学年ごとの違いは以下の通りである。

【表2】	非常にそう思う	そう思う	両者の合計
1年生	23.2%	63.2%	86.4%
2年生	24.2%	62.1%	86.3%

昨年度と同じデータは次の通りである。

【表3】	非常にそう思う	そう思う	両者の合計
1年生	18.5%	67.3%	85.8%
2年生	45.6%	42.2%	87.8%

今年度2年生は1年次において「非常にそう思う」と回答している者が18.5%であったのに対し、2年生になって24.2%と増加しており、授業を非常によく理解できたと自己評価している層の伸長が見られる。

なお、昨年度2年生の数値はこの5~6年では異常なものであり、GPAその他のデータと照合しても、2年生は自己評価が高すぎたと考えられる。今年度の1・2年生とも平均的かつ一般的な数値を示していると言える。

質問項目 (8) の学習時間について、学年ごとの集計は以下の通りである。

【表5】	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満
1年生	2.1%	2.5%	15.7%	48.6%	31.1%
2年生	6.5%	7.8%	23.5%	20.3%	41.8%

昨年度と同じデータは次の通りである。

【表6】	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満
1年生	1.6%	7.9%	22.0%	27.6%	40.9%
2年生	3.1%	3.6%	21.8%	30.1%	41.5%

今年度2年生の1年次からの推移をみると、3時間以上の学習時間の層が、1.6%から6.5%に伸びているのが目立つ。近年は1年次より2年次の方が学習時間が増加する傾向にある。学年が上がるに従って学習内容が難化すること、課題や発表も1年次に比べ増加することなどによるもので、今年度2年生はその傾向通りの数値を示していると言える。

1年生については、2時間以上学習する長時間学習層は少なく、30分から1時間の最低限は学習する層が厚い。秋学期以降どのように変化するかを注視したい。

6 - (2). 国文学科全体の考察 (授業の質向上のために)

数年来指摘し続けてきていることであるが、まず大前提として過去に比べ一定以上の学習時間が確保されてきている。このことは年度によって微細な違いはあるが、一定の学習時間が確保されていることは疑いようがない。またそれに伴い、学習習慣がある程度定着してきている。次の前提として、今の学生は決して暇を持って余しているわけではなく、アルバイトやボランティア、趣味の活動、また2年生は就職活動など、様々なことに時間を割かれており、右肩上がりに学習時間を増加させることは困難である。これらのことから、授業外学習の質的転換を図る必要があることも指摘してきた。

昨年、一昨年と指摘してきているが、現在の学生はレポートやプレゼンテーションの質が向上している。これはカリキュラム上の改善、様々な授業を通じた指導などによるものである。このようなことにより、授業内のみならず授業外学習においても質的転換を図っている。同時に、レポートやプレゼンの準備などで授業外学習の時間も伸びている。

「基礎力プログラム」や「基礎ゼミ」などの科目を教員が複数で共同担当し、共同で授業方法や内容をブラッシュアップすることにより、授業の質を向上させているが、当該授業担当以外の教員が、学生のプレゼンテーションを聞く機会も増えてきており、他の教員・他の授業でどのようなことが行われているのかを知ることも、授業の質向上に役立っていると考えられる。

7 - (1). 子ども学科全体の考察 (授業アンケート結果について)

①授業アンケート結果について

質問項目2、質問項目3、質問項目5について、3年間の経緯を比較してみると、次のような結果であった。
質問項目2：授業内容に関心が持てたか

	非常にそう思う	そう思う	両者の合計
令和4年度春学期	41.2%	48.7%	89.9%
令和5年度春学期	52.7%	39.3%	92.0%
令和6年度春学期	47.6%	43.9%	91.5%

質問項目3：授業内容が理解できた

	非常にそう思う	そう思う	両者の合計
令和4年度春学期	34.1%	53.8%	87.9%
令和5年度春学期	50.1%	40.9%	91.0%
令和6年度春学期	44.0%	45.4%	89.4%

質問項目5：授業に工夫があった

	非常にそう思う	そう思う	両者の合計
令和4年度春学期	40.6%	47.9%	88.5%
令和5年度春学期	56.7%	34.8%	91.5%
令和6年度春学期	48.2%	42.0%	90.2%

どの項目についても、ここ数年高い評価を示す結果がでており、授業内容への関心が高く、意欲的に学ぼうとする姿勢が見られる。授業内容の理解もできているととらえている学生が大半である。

昨年度春学期は、授業内容への関心や理解、授業の工夫のすべての項目で、「非常にそう思う」と回答した学生が5割を超えるとともに、「非常にそう思う」「そう思う」と回答した学生が9割を超えた。今学期は、昨年度に

比べると、「非常にそう思う」と回答した学生は、5ポイントから9ポイント近く減ったものの、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した学生は、0.5ポイントから2ポイント未満と、大きな減少は見られなかった。

今学期も、学生の授業内容への関心を高めるために、グループワークや体験活動等の充実を図ることができたと考える。学科教員による授業改善FD研修の実施などにより、教員の授業に対する工夫や努力が学生の授業への関心・意欲を高め、授業内容の理解に繋がったのではないかと。しかしながら、学生の中にはグループワーク等を苦手とする者も見られ、不安な気持ちをもって授業に臨む学生がいることにも配慮していくことが求められる。

②学生の学修時間について

次に、「当該授業に関する授業外学修時間(週)」について、5年間の経緯を比較してみると、次のような結果であった。

質問項目8：当該授業に関する授業外学修時間(週)

	3時間以上	2時間以上～3時間未満	1時間以上～2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満
令和2年度 春学期	12.7%	9.8%	24.5%	19.7%	33.4%
令和3年度 春学期	6.2%	4.5%	12.8%	24.8%	51.7%
令和4年度 春学期	4.3%	2.8%	10.8%	21.7%	60.5%
令和5年度 春学期	3.5%	3.0%	9.9%	19.7%	63.9%
令和6年度 春学期	5.1%	3.4%	12.3%	26.1%	53.1%

1週間あたりの自主学修の時間は、コロナ禍で遠隔授業が取り入れられ、レポートや課題の作成が求められた令和2年度をピークに、年々減少傾向にあった。しかし、今年度の春学期は「3時間以上」と回答した学生が昨年度より1.6ポイント増加し、「30分未満」と回答した学生が昨年度より10ポイント以上減少するなど、少し改善が見られた。

また、昨年度と今年度春学期の1年生と2年生の「当該授業に関する授業外学修時間(週)」を比較すると、次のような結果となった。

令和5年度 春学期	3時間以上	2時間以上～3時間未満	1時間以上～2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満
子ども学科 1年生	4.3%	1.8%	5.5%	14.4%	74.0%
子ども学科 2年生	2.8%	4.1%	14.3%	25.1%	53.7%

令和6年度 春学期	3時間以上	2時間以上～3時間未満	1時間以上～2時間未満	30分以上1時間未満	30分未満
子ども学科 1年生	4.8%	3.1%	13.1%	27.6%	51.3%
子ども学科 2年生	5.6%	3.9%	10.9%	23.5%	56.1%

1年生については、昨年度と比較して、「3時間以上」と回答した学生が0.5ポイント増加し、「30分未満」と回答した学生が20ポイント以上減少するなど、一定の改善が見られた。2年生については、昨年度と比較すると大きな変化は見られないものの、1年生のときの自主学修の時間と比較すると、「30分未満」と回答した学生が74.0%から56.1%に減少し、改善が見られた。

しかしながら、両学年とも春学期の自主学修が「30分未満」の学生が毎年5割を超えるという結果は、大きな問題である。授業で出された課題に対して学びを再度ふり返り、自分で調べたり考えたりして、学びを確かなものにしていくことが主体的な学びの姿勢として大切である。教員一人ひとりが事前事後の学習を含めた課題の出

し方を工夫するとともに、今後の学生に求められる学びの姿勢として引き続き指導していきたい。

③前年度または前学期の授業アンケート考察時から改善されたことについて

授業の質的な向上に向けた取組みの成果は継続されており、学生のアンケート結果として着実に出ています。特に今学期は、「当該授業に関する授業外学修時間(週)」に改善が見られた。教員は、学生の実情を把握し、アクティブラーニングや体験的活動等を実践していく力量をつけなければならないことや、学びの姿勢を育成することの重要性を自覚できたと思う。

今後も、学生の学習に対する意欲や関心、また不安な気持ちについての把握に努め、本学としてのアクティブラーニングの充実に努めていきたい。

7-(2). 子ども学科全体の考察 (授業の質向上のために)

PROG や教学 IR の学修成果の査定の結果をもとに、目の前の学生に力をつけていくためには、日々、授業改善を意識して取り組むことが重要ととらえている。今後も引き続き、学科として、「授業の質の向上」の取組みを進め、グループワークや体験授業等アクティブラーニングを取り入れた授業実践を、様々な授業形態において進めていきたい。アクティブラーニングを積極的に取り入れることで、意欲的に授業に臨み、学修成果を実感できる学生を育てていきたい。特に基礎力プログラムにおいては、2年間の学びを充実させるためにも、学び方の指導や Chromebook の活用に係る指導の充実に図っていきたい。

学科目標に掲げている「授業の質の向上」をより一層進めるためにも、教員が授業に対して創意工夫のある取組みを推進することが重要であり、研修の機会を充実していくことも大切である。併せて、学生の学ぶ意欲、保育士資格や教員免許等を取得するという強い意志を育て、主体的な学習態度や困難や不安を乗り越える力の育成にも取り組んでいく必要がある。

8. 授業アンケート回答率の推移

本学では、令和元(2019)年度より電子媒体である学生ポータルサイト (Campus Plan portal) を利用して授業アンケートを実施している。

本学では授業アンケートは無記名式の回答である。

今学期と過去3年間について、回答率の推移を学科・学年別に比較する。

	国文学科		子ども学科		全学	
	回収率	回収/受講	回収率	回収/受講	回収率	回収/受講
令和3年度春学期	90.7%	556/613	86.8%	1426/1642	87.9%	1982/2255
令和3年度秋学期	90.0%	497/552	82.7%	1340/1620	84.6%	1837/2172
令和4年度春学期	88.6%	504/569	81.7%	1221/1494	83.6%	1725/2063
令和4年度秋学期	92.1%	395/429	76.0%	1040/1398	79.9%	1435/1797
令和5年度春学期	98.9%	447/452	84.6%	884/1045	88.9%	1331/1497
令和5年度秋学期	88.8%	358/403	79.0%	728/921	82.0%	1086/1324
令和6年度春学期	94.5%	433/458	95.9%	962/1003	95.5%	1395/1461
平均・合計	91.8%	3190/3476	83.3%	7601/9123	85.9%	10791/12569

昨年度の春学期と比べ、国文学科は減少しているが両学科の合計としては回収率が95.5%と6.6ポイント上昇しており、アンケートに対する意識は向上してきている。

これからも学生が安心して回答できるよう、授業アンケートは無記名式かつ電子媒体での実施を継続する予定である。秋学期及び次年度も引き続き、まず学生の声を聴き授業改善について検討する材料を十分集められるよう、授業内での確実な授業アンケートの実施に努めていく。

以上